

翔

第24号 (平成20年 9 月 5 日)



山原昌娃きもの着付学院



第20回

初春の集い

コンテストでは、装い・帯結び・トータルの
三部門に分かれ、日頃の技術を披露しました。
また新指導員・新準師範・新師範になられた
皆さんに学院長より資格証が手渡され華やかさ
と緊張の中行われました。

と き：平成20年1月20日

ところ：和倉温泉 あえの風



帯結びに参加して

金沢講師会紅梅 山本 民子

初春の集いに久しぶりに参加し、
華やかな会にうきうきした気持ちと
懐かしさを感じました。着付けを始
めて十二年が経ちました。きつかけ
を作った娘も社会人になり、三番目
の息子も大学生、やっと自分が続け
ているものを大事にしたいと思ひ参
加しました。賞をいただいたときは
本当に褒美をいただいた気持ちで
した。娘の着付けはもとより他の方
の着くすれを直してあげたり、ちょっ
とお願ひという急な着付けにその場
で対応できるように日々研鑽と言ひ
たいところではありますがまだまだ
ストックが足りなくて、日々の練習
の大切さを実感しています。今後も
常に基本を大事にして、いろいろな
帯結びに挑戦し、向上のある会にし
ていきたいと思っています。



三回目の挑戦

小美きもの着付教室 中保久美子

毎年楽しみにしている初春の集いの
コンテストに着付七として参加さ
せて頂くのは、今回で三回目になり
ます。今回は、やり直しをしないよ
う心がけました。このことは、モデ
ルの負担軽減にもなり、これからの
着付けにも大切なことだと感じまし
た。また、多くの人に見られるよう
に心がけました。
貴重な経験をさせて頂いたついでに、
賞を頂き、大変うれしく思います。
これも、コンテストの二十分間のた
めのみの練習ではなく、今後「つ
ながるように」ご指導頂きました小野
先生、多忙の中ご協力下さった小畑
さん、激励して下さい下さった教室の皆様
のおかげです。ありがとうございます。
これからも、よろしくお願いしま
します。



着付教室での出会い

実行委員長 保志場由紀子

教室では着付けだけを習う所だと
思っていた私でしたが、様々な経験
をさせて頂き感謝でいっぱいです。
講師資格取得のため、かなり頑張っ
て練習した事。若者の早替わりで何
度練習してもみんなの息が合わない。
山原先生の「大丈夫よ。」その言葉
にどれだけ力をもらったのか。本番
で初めてみんなの息がひとつになっ
た時の感動は、今も忘れません。舞
台の裾で抱き合って涙した事。みん
なに助けられ、初春の集いの実行委
員長という貴重な経験をさせて頂い
た事。すべてが出会いの協力、和の大
切さ、そして楽しさ。もちろん、着
物を着る事の楽しさ、着せる事の嬉
しさ、着せる事の難しさ。これから
も日々精進していききたいと思ひま
すので、ご指導宜しくお願い致します。



初春の集い

森教室 石川 勝子

今年で何回目の出席になったでしょ
うか。確か一回目は、ただただびっ
くりしていただけたのだと思います。
その後は、コンテストに出場、実
行委員としての出席と、いろいろ体
験もさせて頂きました。年を追
うごとに皆様の技術が上達され、教
えていただくことも増えていくばか
りです。
今年も、あえの風でよその方々が
開けばうらやむくらいの華やかな会
を楽しむことができました。
皆様方の大変な熱意をみると、
この会はずっと盛況になっていく
ことと思います。
私も、これからも勉強を続け、健
康に気を付け、ずっとうつと参加さ
せていただけたらなあ、と思ってい
ます。有難うございました。

新春のつどいに

三浦教室 朝倉 瑞貴

毎年、新年を迎え一息ついた頃、
私にとって華やいだ心嬉しい日がやっ
て来ます。右を見ても左を見ても、
和服、和服で身を包んだ人の中に身
を置く日です。その時、決まって思
うことは、私も着物に出会えて良かっ
たなと幸せな思いがあふれます。
今年も、トータルの美・ミセスの
モデルとして参加させて頂きました。
言いたいような緊張感と凛と
して研ぎ澄まされた時の流れ、その
後は、華やいだ笑顔と優しさで会場
がいつぱいになります。言葉を交わ
したことがない人とも心が何かしら
結ばれたような気になるのも不思議
です。いつの日か私も、娘をモデル
にコンテストに参加したいものと心
ひそかに願っています。



コンテスト入賞者

- | | | |
|--------------|---------------------------------------|--|
| 装いの部 | 前田 陽子 (松井教室) | 濱野 昌代 (金沢社会保険健康センター) |
| 帯結びの部 | 最優秀学院賞 着付士 竹村 明子・モデル 山本 民子 (金沢講師会 紅梅) | 北陸中日新聞社賞 着付士 市川 珠代・モデル 越野 円香 (金沢講師会 胡蝶蘭) |
| トータルの美・ミセスの部 | 最優秀学院賞 着付士 山田 清美・モデル 室野 順子 (七尾準師範会) | 志能商工会議所会賞 着付士 中保久美子・モデル 小畑由美子 (小美教室) |
| 準師範会賞 | 着付士 福嶋 博子・モデル 東 淑子 (羽咋教室) | 最優秀学院賞 着付士 大橋 陽子 東渡 静代・モデル 堂下 優美 (松井教室) |
| あえの風賞 | 着付士 尾西ゆき子 長瀬 雅美・モデル 房 由香里 (金沢中日) | 師範会賞 着付士 田村こずえ 峪 実幸・モデル 松本あゆみ (河原教室) |



基本着付け

全国きもの指導者協会の必須カリキュラムである基本着付けは礼に始まり、衿、袖、裾などの確認をしつつ、着付け、帯結びなど一切の無駄な動きを省き流れるように身に纏っていく事を求めて作られました。

そして、この度全国きもの指導者協会ではこの基本着付けを原点に立ち返り、再確認を行い、より完成された美への方角付けを行いました。私共「山原昌娃きもの着付け学院」も、これに基づき日々研鑽を重ねております。



地場産業 石川の染め・織り



牛首紬

石川県白山市白峰は明治の初めまでは牛首村と呼ばれ、そこでのみ織り上げられる紬を牛首紬と名付けられています。雪深い白山の麓で作られるこの牛首紬は、平安時代の終わり頃、都を逃れた源氏の子孫達によって織り始められたと伝えられています。二匹の蚕が作り上げる「玉繭」と呼ばれる大粒の繭だけを使って織られる牛首紬は、紬と絹織物のしやかなさを併せ持つ気品の有る風合いが魅力の織物です。

加賀友禅

華麗な図案調の京友禅に比べ、加賀友禅は写実的な草花模様を、加賀五彩と呼ばれる独特の色使いで描き、箔や刺繍などをほとんど加えない本染めの美しさを誇りとしています。百万石の城下町 金沢の武家文化の中で生まれたため独自の落ち着きと趣きを兼ね備えています。



第37回 全国きもの指導者協会 総会開催記念

山原昌娃きもの着付け学院きもの着付けショー

翔美へのはばたき

とき 平成20年4月19日(土)

ところ 和倉温泉 加賀屋

プロローグ

昨年能登半島は未曾有の災害に見舞われました。全国の皆様から寄せられた暖かい励ましに後押しをされて、みんなの頑張りで徐々に復興が進められていますが未だその渦中にあります。

私共はきもの文化を通して、互いに手を取り合って明日へと進んでまいる心算です。「山原昌娃きもの着付け学院」は一昨年35周年を迎え、新たな心で未来へ向かって邁進してまいります。暫くの間、私共の美へのはばたきをご覧ください。



紙の帯

神話の国出雲から 親潮の荒波をゆりかごに 北前船の道を辿って 豊かな自然の織り成す能登へ 昨年 出雲で花開いた全国きもの指導者協会の華やきが 蠟燭のあかりに導かれ 今 此処に集います 手にしてあります 蠟燭は、江戸時代から質の高さと全国一の生産量を誇る七尾の和蠟燭です。

全国きもの指導者協会総会によせて

講師 田中ひとみ

総会及び山原昌娃きもの着付け学院きものショーの司会を担うことにより、山原学院長の指導者として、人として、女性としての素晴らしさを感じました。改めて感動と鳴り止まない拍手を送りたいと思います。
学院生は自薦他薦を問わず一人一役をイキイキとこなし、師弟関係の枠を超えた意思疎通を図っていたと思います。数回の打ち合わせと本番さながらのリハーサルを重ねる毎に感情の起伏も激しくといっても過言ではありませんが携わった方全員が、「輝いた」一日であったと思います。演出の能見先生、振り付けの千秋先生とお二人の息のあった指導も素晴らしい、舞台袖からモデルを見る目配りに鋭さを感じました。
悠久のときの...と流れるような言葉を頂戴し、非日常的な言葉の難しさに戸惑いが生じて不安な気持ちには否めませんでした。総会を通じて全国きもの指導者協会の先生方と親しくご挨拶できたこと、そしてなにより山原昌娃きもの着付け学院関係者全員が一致団結を成し遂げたことを誇りに思いました。本当にありがとうございました。

チーム山原

講師 藤田 寿代

総会きもの着付けショーは、幻想的な和ろうそくのあかりが、和紙の帯を揺らし静寂の中、幕を開けました。伝統の能見先生からいただいた美しい形容のナレーションに乗せ、やさしく、ステキな千秋先生から学んだ、凛とした中のしなやかな動きはまさに美への翔けでした。
和太鼓のリズムが息つく暇も与えず、押し寄せるように舞う振袖がフィナーレを飾り、震えるような感動を覚えました。
その感動を共有出来るチャンスを得た学院長、一人一役の大切さを教えてくださった先生方、生徒の皆様ありがとうございました。私の誕生日でもある四月十九日が巡る度に、今年の総会きもの着付けショーが蘇ってくる事を楽しみにしています。

振袖変わり 帯結び

可憐に、華やかに、豪華に、帯の色や柄を生かして斬新なスタイルに、様々な場所や場面で対応できる変わり結びを創りました。



振袖ショー



(説明文は能美武正先生にいただいた台本より引用しました)



総会開催の御礼

学院長 山原 昌娃
昨年の総会に出席した折、松江和紙・出雲民芸紙を買い求めてきました。加えて、金沢の二俣和紙・能登の仁行和紙・七尾のまこも和紙で京帯を作成したプロログ・七尾の特産品、和ろうそくのやわらかなあかりで幕が上がりました。三十分間の凝縮されたきもの着付けショー。ライトを浴びたモデルは百余名。それを支えた実行委員はその倍。一人一人の力が結集された素晴らしい着付けショーとなりました。
皆様様のお陰で大成功を納める事が出来ました。心よりお礼を申し上げます。信頼と絆が更に深く結ばれた総会開催。共有できた「幸せの時間」でありました。ご臨席賜りましたご来賓の皆様誠にありがとうございました。
演出していただいた能美・千秋両先生に感謝申し上げます。



能登上布

能登上布の歴史は古く、今から1700年ほど前の崇神天皇の頃、天皇の皇女が能登の麻を使って上布を作ること在地元の人に教えたのが始まりとも言われ、今も織り続けられています。明治以降、様々な手法を取り入れ亀甲縞や十文字縞、縮などが作られています。

緻密な作業によって生み出される粋さと、蟬の羽のような薄さと張りを誇る織物です。

1960年、石川県の無形文化財に指定されました。



士平路紬

万葉の時代、和歌に詠まれた能登半島は士平路と呼ばれました。能登半島の羽咋で織り上げられた紬はこの名に因んで士平路と名付けられました。手引きの真綿を泥染めによる草木染めで先染めして織り上げられ、皺になりにくく、着る人にしなやかに馴染む着易さを追い求めて作り上げられたものです。

能州紬

海で染め、風で織るといわれる能州紬は能登の風景に魅せられた作家が西陣織の手縫いの手法を紬に取り入れ、縞や縞といった紬の定番を破り美しい絵模様を織り出した訪問着としても着る事の出来る新しい紬です。海草で下染めを施した糸で織り上げられた能州紬は美しい色艶としなやかさを併せ持っています。



かつてない経験

実行委員長 浅井美智子
全国総会の実行委員長としてのポストが連鎖校会の係の所に突然回って来た時は大変驚き、困惑致しました。「私には荷が重過ぎて、どう考えても無理です。」とお断りしたのですが、どうしようどうしようと思いつくうちに責任者に決まり、学院長の企画・構成の下、打ち合わせを重ね、形が決まりまると行って行く過程でやらなければと使命感を持ちました。その後色々困難にもぶつかり、不安な気持ちになった事もありましたが、学院長の適切なご指示と皆様の活躍のお陰で無事終えることが出来ました。目標に向かって過した日々は充実しており、色々と学ばせて頂きました。
また元山理事長・中村事務長様に紹介もしていただき、お人柄に接した折、心の緊張が解けていく様な思いをしました。お二人の気配りとご配慮には感謝感謝でした。
最後に、支えて下さった諸先生方、スタッフ、モデル、出席された皆様には心から御礼申し上げます。本当に有難うございました。

授与式&講演会

■とき 平成二十年七月二十七日(日)
 ■ところ パトリアフォーラム七尾 4F大ホール
 ■講師 永光寺・監寺 屋敷 智乗氏
 ■演題 「今を生きる」

平成二十年度、山原昌娃きもの着付学院「授与式と講演会」が七月二十七日、パトリア四階大ホールで開催されました。緊張のうちに授与者一人ひとりに学院長より資格証が手渡され、その後、恒例の新講師によるすばらしい模範演技が披露されました。講演会では、永光寺・監寺 屋敷智乗氏より「今を生きる」と題して講演いただきました。また、『第三十七回全国指導者協会総会 きもの着付けショー』『ビデオ鑑賞会』も行われました。

私の夢

氷見教室 前田 由美

私が、着付教室へ通うきっかけとなったのは、娘が二人いるので二十歳になったら振袖を着せてあげたいという、思いからです。

通い始めて一週間、二週間と日が経つにつれて、自分で着られるという楽しさや子どもに着せてあげられるという面白さが出てきて、一週間に一度という着付教室が待ち遠しくなり、今では楽しさとストレス解消の場となっています。

先日、子どもが民謡を習っていて、発表会に着せてあげることになり、早速、先生にかわいい結び方を習い、子どもに結んであげました。自分ですうのも何ですが、綺麗に結ぶことができ、観客の皆さんから歓声を受



授与式&講演会に

参加

西谷教室 岡 豊子

今年の夏は、いつになく暑い日が続く、授与式・講演会当日も同様に暑い日でした。それぞれの資格を、取得された皆様おめでとう御座います。新講師の方々の実技披露は、堂々と優雅で凛とした美しさを感じ、数年前の自分は、どうだったかと思ひ返りました。

また、思いもしていなかったのですが、ステキなテーブルセッティングのなか、コーヒートークを頂き、大変おもしろかったです。実行委員の皆様は大変だったろうと、頭の下がる思いで頂きました。ご苦労様でした。ここ数年は出席出来る所には、い



つも一緒だった故 米倉久美子さんが今年は隣にいないので、何か忘れ物をした様な一日でした。

授与式に参加して

田鶴浜教室 松田 浩美

新しく講師になった教室の仲間とともに喜びたいと思い授与式に参加しました。学院長より資格証を受け取る姿、また模範演技の姿から緊張感が伝わり自分の時の事が思い出されました。基本着付けを見ると、とても心が和みます。



師範の先生方

授与式&講演会に参加して

師範 三浦 一枝

七月二十七日、今年も授与式に皆さんと参加出来た事に大変喜びを感じます。新講師の方々、皆さんおめでとうございませう。うちの生徒さんの顔が見えなかったのがちよつと残念でした。卒業と両立で大変だったのが良く頑張りました。

きものは身体の線も年々包んでくれて、とてもやさしく日本女性にぴったりのもの、きものは着る物のはず。それなのに着れないと思ひ込んでらっしゃる方が多いのはどうしてでしょう。ひとつには、着付けが出来ないから。もうひとつは、汚れや保存に対する不安感からではないでしょうか。世界の人々が溜息をつく美しいきものを、こんな理由で着れない人なんて本当に残念。もつと気楽に自分や又誰かに着せてあげられる様、これからも



継続していききたいし、頂きたいものです。最後にになりましたが、永光寺の監寺 屋敷 智乗氏ご講演有難うございました。

着付け講師など認定資格書贈る
 山原昌娃きもの着付学院(七尾市)の資格授与式が二十七日、同市のフォーラム七尾であり、全国きもの指導者協会認定の講師、監寺 屋敷 智乗氏より、二十七日に資格書が贈られた。資格を授与された生徒は、着付けの技術を披露した。(増井のぞみ)



平成20年7月28日 北陸中日新聞に掲載



今こそ 豊かに生きる

永光寺・監寺 屋敷 智乗

という意味で言ったわけではありません。はかない命だからほうっておけと申されたわけでもありません。かぎりある命・短い命、だからこそ大切にしたいと示されたのです。

宇宙に地球が誕生して四十六億年、人間が地球に住みだして五千万年といわれています。この人間という生物がそう簡単に誕生したわけではありせん。そして、奇跡の連続でそれぞれに縁があつて今のわたし達があるのです。おたがいの命はとても大切なものです。しかも命はひとつしかありません、だれも変わることも変わってあげることもできません。そして、人生は一度きりです。一度きりの人生であるならば、真に生きがいのある人生にしたいと思ひます。誰もがそれぞれに幸せな一生を送りたいと思ひます。悪いことも続かないと思ひますが、山あり谷ありが人生です。ならば、良いことも続かない。悪いことも続かないと思ひます。随分気が楽です。最後に、学院生の皆様には益々の自己研鑽を望み、伝統文化の一躍をになうの気構えのもと、地域社会に貢献せられんことを願っています。

「今を生きる」

準師範 宮本 徳子

過去はもう生きてきた。未来はまだ生きたれない。それとも…今とは現代社会のことか？永光寺のご住職ですもの、哲学的な話になるに決まっています。難しい話はいやだ。寝よう。というのがその時の本音。ところが、平易な言葉、優しい語り口、涼やかな声。なんかいいなと思ひているうちに、あれあれ…時間はすぐに立つ。申し訳ない。姿と声に惑わされ「笑顔と感謝」しか心に残っておりません。そんな簡単なことできるノと思ひてはみたが、振り返れば返事も笑顔もない私がいる。まず明日から、いや今からはじめてみよう。明日はまだ生きていないのだから。貴重な気付きの時をいただき、本当にありがとうございます。

講演会もまた楽しく、なかなか普段聞けないお話もあつという間に時間が過ぎて、是非一度永光寺を訪れてみたいと思ひます。また総会のビデオを見る事ができ、ショーを直接見ることができなかったので感激でした。楽しい一日を過ごさせていだいて役員の皆様に感謝します。そして資格を授与された皆様おめでとうございませう。

師範会 藤澤 久江

山原昌娃きもの着付学院開校35周年も終り、今年全国きもの指導者協会総会も地元七尾にて無事盛大に終了しました。皆様ありがとうございました。

あと2年程すると40周年が来ます。皆様の協力を得て初心に帰り40周年が出来ますよう頑張っていこうではありませんか。

1年1年、物忘れすることが多くなり迷惑かけますが今年も皆様のご協力を得ながら頑張っていきたいと思ひます。

準師範会 深浦 米子

今年度、準師範会の係をさせていただき事になりました。未熟ですが少しでもお役に立つ事が出来るように、頑張りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願い致します。

年4回の勉強会では、山原先生の指導の下、初心に戻って、真剣に学び、お互いに技術の向上に努めています。

直接、先生に指導していただける良い機会に、沢山の会員の皆さんが、都合をつけて是非参加して下さいます。

- 行事予定
- ・6月15日 基本着付
 - ・9月21日 年齢・体型別着物の着せ方
 - ・10月19日 研修旅行 京都方面
 - ・12月14日 文庫から変わり結び
 - ・3月15日 着物と帯との色合わせ
- フォーラム七尾で、楽しく学んでいます。

七尾講師会 春木 直樹

昨年はきもので金沢へお出かけしました。美味しいランチをいただき、東茶屋街へとそぞろ歩き、楽しい一日でした。

今年度の七尾講師会は、11月3日に行う七尾市民文化祭「きもの着付けショー」での舞台に上がることを目標に、着付けの基本をしっかりと行うという勉強会のプログラムになっています。とにかくみんな根っからの着付け好きなので、和気あいあいとした雰囲気勉強しています。



羽咋友誼会 花野 和代

「友誼会」は羽咋着物教室を通じ、世代を超えて着物を愛する人々の会です。

先日、山原学院長を始め会員の皆様と、志賀町の舊蔵観音へお出かけしました。宮本光順尼の法話を聞き、今ではあまり使われることのなくなった『一生懸命』という言葉の力強さ、大切さを改めて学び、心に染み入る話と共にたくさんの元気を頂いて参りました。

高松絹舞会 登 好美

普段はなかなか着る機会が作れませんが、新しい季節を感じたりすると、「どんな着物が合うかな」と考えてしまいます。街で着物姿の人に出逢うと目がいってしまったり、最近では派手で小物も洋服調のものとか、アクセサリーも変化にとび、又、アンティークものが好まれたりと、着物の世界も変わってきたなあと感じています。近頃ではインターネットでも着物に関するページが沢山あります。楽しく着物を着る様にと遊びの部分も多く見られますが、若い人達が興味を持つきっかけになればと思います。絹舞会は、自分のペースで学びながらボランティアや交流を楽しんでいます。

金沢講師会 紅梅 吉本みちえ

金沢講師会の夜の集まりが「紅梅」です。
月2回、第1と第3の金曜日、会館（市内）2階和室にて勉強会をしています。
小人数ですが、毎回とても楽しく和気あいあい笑い声が絶えない位です。でも、それぞれがとて研究熱心でいろいろな着付けの本を持ち寄りたりして、帯結びの研究を重ねています。又、年に1～2回着物を着てお食事会をしています。今後も少人数でも頑張っていこうと思っています。

金沢講師会 胡蝶蘭 会津メイ子

金沢講師会胡蝶蘭は、現在30名の会員で構成されています。
活動、研修は毎月第3土曜日の午後1時30分～約2時間程度の時間を公民館の1室を借りて行っています。まず先月は、浴衣を着てそぞろ歩きとなっていて、公民館で浴衣を着て、歴史博物館へ行きまして館内を約1時間半ほどかけて歩き、見聞をひろめて(?)きました。12名の参加でした。7月は、小野敏子先生の講義（着物の基礎知識）で、16名の参加で、質疑・応答、闊達な意見の応酬で意義ある時間を過ごしました。
9月以降の予定はショーの練習、基本着付け、初春の集いの練習、袴・振袖の練習と会員の希望、要求を取り入れて、和気藹々と楽しく交流をかさねています。
最後には、食事会を開いて親睦を深め、1年の締めくくりを予定をたてております。

山原きもの着付学院連鎖校会 堀井 紀子

20年4月19日は全国きもの指導者協会総会が七尾にて開催され、連鎖校会も総動員で無事終了、ご協力ありがとうございました。
「笑いあり、涙あり、喜びあり」
みなさまの「よかったわ」の一言に感謝するのみです。
そして、今年の懇親会は、8月31日七尾市大泊藤巻のサンヒルズ『のと』にて一泊。連鎖校会のきずなを深め、交流を楽しみたいと思ひます。



新講師による模範演技



先生の熱い思いを

感じて

フォーラム教室 細田 節子
フォーラムのホール一杯、二百人近くの学院の方々が集まり、授与式が行われました。証書授与の後、講師資格を取られた二十五名の方々の手際の良い模範演技がありました。私もいつかあんなふうになりたいという思いで拝見しました。
京都へ行く前、先生の「技術や心構えを伝えたい。合格させたい」という熱い思いが隣部屋でおいこしていた私達にも伝わってきていました。合格おめでとうございます。
県のいたる所に、師範や講師の方々が大勢いらっしゃることをまのあたりにし、先生の熱意とパワーを改めて感じた一日でした。



新師範による帯結びの発表



実行委員に携わって

実行委員長 鶴見 智恵

七月二十七日資格取得された皆様おめでとうございます。授与式が行われるにあたり実行委員長を引き受けたものの「ちゃんとできるかしら」と不安でいっぱいでしたが、先生をはじめ、実行委員の皆さんと話し合っていくうちに少し不安も消え授与式を迎える事が出来たこと、心より感謝いたします。
当日も、進行していくにつれ資格を取得された皆様の緊張が伝わり、昨年の自分を見ているようでした。
午後は、永光寺の監寺 屋敷氏の講演「今を生きる」を聞き、人生についてもう一度考える事が出来たと思います。この良き日に、係ることができ、いろいろ学ばせて頂きありがとうございました。

実行委員 書記 山田 雅子
この度、授与式と講演会の実行委員に携わり、昨年とは全く違う心境の自分に正直驚きました。昨年の授与式の大切さというものを、今年はしっかりと知りました。これから頑張っていかなければという思いになりました。
また、今回実行委員を通じ、同期の皆さんとの仲が深まり、嬉しくなりました。みんなの力が集合すれば、大きな力になるということを実感できました。ご指導ありがとうございました。

掛軸、屏風、額、その他表具一式 深浦哲信堂 深浦 哲男 七尾市小島町1丁目へ部29番地 TEL (0767) 52-4560	宝石・貴金属 オリビアン 代表 川南次夫 〒921-8154 石川県金沢市高尾南3丁目222 TEL・FAX 076-298-3031
--	---

大切なお着物に衣類用短いの香をどうぞ 灯りと香り 株式会社 高澤ろうそく店 〒926-0806 石川県七尾市一本杉町11 TEL (0767) 53-0406 FAX (0767) 53-8174 日本海側最大級の蘭展示温室 七尾フラワーパーク のと蘭ノ国 〒926-0927 石川県七尾市細口町 TEL0767-54-0300 FAX0767-54-0301 http://www.notorannokuni.com/ のと蘭ノ国 年中無休 9:00~17:00	能登の味 七尾の鮭処 ◆お昼のセット（盛り合わせ・ちらし） 950円（税込） ◆すしコース料理 3,000円より 大好評!! 値段がわかる明細会計 松乃鮓 《定休日・日曜日》 七尾市府中町食薬市場近く ☎(0767)53-0053 本社/七尾市矢田新町 ☎(0767)52-0053
---	--

準師範

尾西 ゆき子
金沢市小金町

素晴らしい山原先生始め諸先生方のお陰で、この度準師範の資格を頂き、心より感謝申し上げます。
着物を着る度、着せる度、早く素敵にと思ひますが、その奥深さに悩み、喜び早十数年になります。
今後より一層の努力、精進していききたいと思ひます。

福嶋 博子
羽咋市南中央町

この度、準師範の資格をいただく事が出来、大変嬉しく思ひます。
これも山原先生始め、石端先生や諸先生方のご指導のお陰と感謝しております。
これからも、より一層精進していききたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

平 和美
七尾市佐味町

自分で着物が着られるようにと習ひ始めた着付けでしたが、これからは私の唯一の取り得となる未来に楽しい夢を描いて、学んでいきたいと思ひます。
私を支えて下さった先生方や教室の仲間、そして家族に深く感謝いたしております。本当にありがとうございます。

平山 広美
七尾市吉田町

日頃より、着物が好きでありながら自ら着る事も出来ず残念な思ひをしておりました。思ひ切つて学院の門下に加えていただき様々な出会いや体験を経て今日に至り、それは大きな財産となりました。文末ながら尽力いただきました先生方や共に精進した仲間へ感謝いたします。

田村 こずえ
七尾市藤野町

この度、多くの方々を支えられながら講師資格を頂くことができ、感謝の気持ちで一杯です。そして、益々、着物の美に魅せられていききたい。今後も、楽しみながら長く大切に続けていきたいと思ひます。

相川 佳子
金沢市

教室に通い始めた頃はついていくだけで精一杯でしたが、先生方、仲間の皆さんのお陰で楽しく学ぶ事ができました。
その上、講師資格まで頂き、大変嬉しく思ひます。これを機に、一層精進して参りたいと思ひます。

齊藤 幸子
河北郡津幡町

気軽に自分で着物を着たい。そんな思ひで通ひ始めた着付け教室でしたが、この度、講師の資格を頂く事が出来、大変嬉しく思ひます。ご指導頂きました山原先生はじめ諸先生方のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを忘れずに、より一層努力していききたいと思ひます。

上原 幸子
七尾市大和町

娘の振袖に帯結びを始めた学院への入門でした。山原学院長の人柄に添い、講師会の素敵な皆様に支えられながら、沢山の事を勉強させていただきました。その上準師範の資格までいただき、感謝と喜びでいっぱいです。今後、一層努力を惜しまず精進してまいります。

浮田 加奈子
七尾市矢田町

自分で着物を着たいと思ひ、着付けを習ひ始めました。講師の資格を頂き、更なる精進に励みたいと思ひます。今後も勉強を重ね、同世代の人に着物のすばらしさを伝えていけるよう努力していききたいと思ひます。

砂山 静子
羽咋市中央町

着物が好きで講師を志し、このたび免許をいただくことができました。とは言ってもまだまだ未熟です。これからも、自分の向上を心がけ、教室の皆さんと一緒に学び続けていききたいと考えています。

曾我 郁江
鹿島郡中能登町

着付けを習ひ始めた頃は講師資格をとるまで遠い存在に感じていた私。しかし、この度講師資格を頂き、少しだけ皆様に近付けたように感じます。私には未熟な所が沢山ありますが、初心の気持ちで、日々の稽古に精進していききたいと思ひます。

林 良子
金沢市

今回半年近く講師のお勉強をさせて頂きました。大変ありがたく思ひます。願わくは、基本のキが身につけていますように！ようやく着付け道のスタートラインにつきました。これからも精進してまいります。

荒木 幸子
内灘町

退職後、自分で着物を着る事を目標に着付けを始めました。始めた頃は、講師資格を頂くまでにはなるとは思ひませんでした。不器用な私に根気強く教えていただいた先生方と仲間の温かい支えにより、無事合格できました。心から皆様に感謝しこれからも努力していききたいと思ひます。

杉本 真智子
羽咋郡宝達志水町

講師資格を頂き、身が引き締まる思ひです。自分が日本人であることを実感させてくれる着物の美しさや着付けの楽しさを国内だけでなく、世界にも伝えていけたらと思ひます。

中田 和美
金沢市

何事にも包み込むようにして下さった学院長。共に頑張つた良き仲間。陰で協力してくれた家族にありがとうを言ひます。一人を着物が着られたら素敵だなと思ひ、心が嬉しくなりました。張つて頂いた事に、心から感謝致しております。

寺門 亜由美
羽咋郡志賀町徳田

講師の資格を頂けて嬉しい気持ちで一杯です。何か始めても途中でよくくじけてしまう私も、先生方や一緒に頑張つてきた皆さんに助けてもらつてこれたのだと思ひます。
まだ腕が未熟ですがまわりの方に役立つよう精進します。

堀端 絵理
七尾市沢野町

山原先生をはじめ、諸先生方のご指導のもと講師資格をいただく事が出来ました。今までの技術を大事にし、より一層精進していききたいと思ひます。本当にありがとうございます。

森田 孝子
白山市成町

この度講師の資格を頂き、先生方、一緒に練習してきた皆さん、応援してくれた家族に心から感謝しています。
今後も努力し、頑張つていききたいと思ひます。

竹内 明美
七尾市

自分一人で着られるようにと習ひ始めた着付けでした。資格を頂くところまで続ける事が出来、御指導頂きました先生方をはじめ、仲間の方々のおかげだと感謝しております。今後も様々な事を学び、身に付けていききたいと思ひます。

長澤 雅美
金沢市石引

講師資格を頂いた事を大変嬉しく思ひます。ご指導してくださった先生、励ましてくれた先輩方、一緒に頑張つた仲間のおかげと感謝しております。これからも勉強し、皆様のお役に立てるよう努力していききます。

松井 美和子
七尾市松百町

先生に、着付けを教えて頂いて、短い間に沢山の仲間が出来、心が折れそうな時には励まし導き頂き、有り難うございました。ここまでこれたのも先生始め、お世話頂いた諸先生、職場の協力のおかげだと感謝いたします。

竹田 宏枝
七尾市本府中町

この度、講師資格を頂くことができました。山原先生をはじめ諸先生方、一緒に学んできた良き仲間達、家族に、心から感謝しております。今後も、和装の美を学び勉強を重ねて、努力していききたいと思ひます。

東度 静代
七尾市鹿町

娘に振袖を着せることができる。を目標に、着付けをはじめ、先生や家族、仲間達のお陰で講師資格頂くことができ、大変嬉しく思ひます。今後も、人の為になる様に、常に自分みがきをしていききたいと思ひます。

徳田三味線教室

げん よう かい
弦 謡 会

藤本流三味線 師範：上原 秀夫 TEL52-1427
徳田公民館 TEL57-1252

テントと金物
有限会社 ミナト 商會

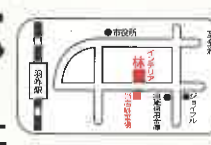
〒926-0015 七尾市矢田新町12-8 TEL(0767)53-0079 FAX(0767)53-0582
テント工場 七尾市大和町116-7

お部屋に美しくと楽しさを添える専門店

カーテン インテリア林

羽咋市バセオ通り ☎(0767)22-0333
フリーダイヤル 0120-230884

カーテン・カーペット・クロス・アコーディオンドア
ブラインド・和洋敷物・室内装飾品 販売施工



日本の伝統美を創造する

帯ときもの 小美
代表 小野 敏子

和装 しみぬき 仕立直しなど
どのようなことでも お申付け下さい
お伺いいたしております

金沢市 百太郎 町ハ27-5
でんわ 076-257-1379

ポリウレタン繊維・糸ゴム
カバーリング製造販売

有限会社 小山カバーリング

〒929-1215 石川県かほく市高松町工13
TEL(076)281-0335(代) FAX(076)281-1178

大橋 陽子
七尾市松百町

いつもの倍近い心拍数で臨んだ試験や、それまで重ねた練習は、技術だけでなく、広い意味で貴重な学びの場になりました。ここまでこれた、いろいろなご縁に感謝し、これからも喜んで励んでいきたいと思っています。

大和 亜希子
鹿島郡中能登町

この度資格を頂く事が出来、すごく嬉しく思います。ですがまだまだ覚える事が沢山あります。今後も、着付けはもちろん所作・知識も身に付ける為、今以上に自己研鑽し精進してゆきたいと思っています。

白池 千晴
七尾市小島町

この度、講師という資格を頂きまして誠に有り難うございます。私にこの最良の日が訪れてくれましたのも、我慢強く指導して下さいました山原先生と温かい仲間達のお陰だと思っています。この感動感謝をいつまでも忘れません。

宮本 富美子
鹿島郡中能登町

講師の資格を頂くことが出来、山原先生始め、教室の仲間、家族に心より感謝致します。着物が大好きな私ですがまだまだ未熟者です。前向きにこれからも頑張っていきたいと思います。今後もし、御願い致します。

後藤 みつ子
鳳至郡六水町

この度、講師お免状を頂き有り難うございます。山原先生や諸先生方のご指導と、友達や家族の協力のお陰と感謝します。この感激を胸にこれからも楽しんで美しい着付けを基に、人の役に立つ様精進したく思います。今後ともよろしくお願ひ致します。

清酒 利津子
七尾市東三階町

この度、講師資格を頂き心より嬉しく思っています。山原先生はじめ、共に頑張ってきた仲間、家族のお陰だと思っております。今後とも資格に恥じないよう、より一層の努力をしていきたいと思っています。

指導員資格取得者一覧

相川 佳子	谷内 文	齊藤 幸子
直江 茂美	林 良子	荒木 幸子
津田 千夏	谷内 純世	朝山美美子
杉本真智子	中田 和美	長澤 雅美
松井美和子	竹田 宏枝	東渡 静代
大橋 陽子	田治 康子	大和亜希子
泊 ひろ子	白池 千晴	津田さよ子
宮本富美子	後藤みつ子	清酒利津子
梅 美香子	大賀さよ子	前田 由美

子供達に伝統文化としての和装教育を!!



七尾地区



文化庁から委嘱を受けた「伝統文化活性化国民協議会」の事業として、小・中学生を対象とした着付け・マナー教室が、七尾地区は六月、金沢地区は七月から、始まりました。

伝統文化こども教室



金沢地区

伝統文化こども教室

七尾準師範会 岩城 孝子

「着付けマナーこども教室」も今年で四回目を迎えました。第一回から参加している子供達、又今回初めて参加する子供達と色々ですが、皆自分でゆかたを着て、半巾帯を結ぶ勉強をしています。また、マナーの時間も組み込まれ「お辞儀の仕方・ふすまの開け閉め・畳の歩き方・履き物の扱い方・座布団の座り方・お茶とお菓子のいただき方」など日常生活の和の作法も学びます。

最初は緊張でぎこちない手さばきをしている子供達も、回を重ねる毎にぐんぐん上達しています。

最後の仕上げは、十一月三日市民文化祭「着物付けショー」です。皆さんご覧下さい。

伝統文化こども教室(金沢)

七尾準師範会 山田 清美

今年も金沢で、文化庁委嘱事業「伝統文化」きもの着方・マナーこども教室を開くことになりました。昨年に引き続き参加してくれた子供達も含め、十四名の申し込みがありました。講座は七月から十二月までの期間中十回で、前半を着付けに集中し、後半はマナーをおりませました。講師も子供達も緊張を感じつつ、楽しく充実した時間を体験しながら文化を感じてもらえたらと思っています。

NPO和装教育

国民推進会議石川県支部

和装教育国民推進会議賛助会員

山原 昌雄・織田しずゑ・久木清津美
上島佐洋子・松井 吉子・西谷 洋子
高松美智子・堀井 紀子・吉田 利子
龜野千香子・西 春美・羽賀 正枝
瀬口 良子・平田 佳子・森 千代子
中座 道子・浅井美智子・柏原登代美
河原佐代子・三浦 一枝・宮島まり子
毛利三都子・石川 勝子・藤田 寿代
田中ひとみ・山下 珠美・小林 美紀
深浦 米子・左近 清美・市塚 桂子
野島 圭子・東 きよえ・尾西ゆき子
後藤 幸子・八野田美智子・石端 雅子
藤沢 久江・松田 浩美・小野 敏子
山原 栄子・山田 清美・角島 早苗
沢 ひろみ・会津メイ子・西 春菜
山岸 明美・中嶋 靖子・竹内 久美
江端 良子・太田久美子・春木 直樹

きもの六波羅

七尾・一本杉通り
TEL53-1868 FAX52-9915

資生堂・カネボウ・トワニー

瀬川薬局

七尾・鍛冶町50 TEL53-0810

小倉不動産

(株)石川県宅地建物取引業協会会員

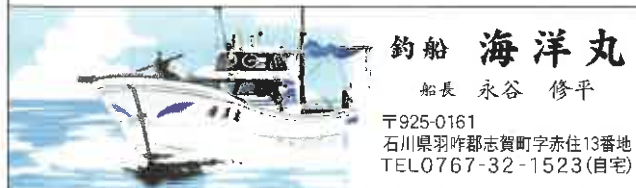
小倉 敬子

〒925-0054 石川県羽咋市千里浜町1109番地
TEL0767-22-9255 FAX0767-22-3710

国内・海外 旅のことならお任せ下さい!!

株式会社レイ・トラベル企画
代表取締役 鍛冶 郷 志

富山県氷見市南大町2-4 2F TEL0766-73-6777(代)



釣船 海洋丸

船長 永谷 修平

〒925-0161 石川県羽咋郡志賀町字赤住13番地
TEL0767-32-1523(自宅)

各種部品製造

東興産業(株)

〒929-1205 かほく市若緑259-1
TEL 281-3411

ヘアーサロン田村

シェービングエステしています

TEL0767-52-0486

酒・たばこ

田村 酒店

七尾市藤野町 TEL52-0486

観光バス・マイクロバス・タクシー

株式会社 高浜タクシー

代表取締役 酒谷 正人

〒925-0154 羽咋郡志賀町字末吉相瀬4番地2
TEL(0767)32-0175 FAX(0767)32-2925

織姫夏ものがたり ファッションショー

着付けをしました

師範 吉田 利子

昨年八月、織の町から世界の衣装を華やかに彩るものでした。その中で日本の部に洋装と和装があり能登上布六、振袖六の着付けを任せられました。振袖は町で織られた生地で作られた物ですから居られるまでわかりません。上布から振袖の早変わりもありました。モデルが教室の中で六人いたので顔が見えるだけ助かりました。舞台上映えるように色彩と帯結びに熱中しました。私は歌手の田川寿美さんに上布の着付けをさせていただいた事忘れられないでしょう。

「着物ってやっぱりいいね、すかったね」周りの声に涙が出ました。やったね！教室の皆さん。

桜満開でした

金沢社会保険健康センター教室の皆さんと兼六園でお花見。



フォーラム夢あそび

「フォーラム七尾」で学ぶ皆さんの発表の場です。「名古屋帯」をテーマに結びました。

体験学習も行いましたが銀座結びに人気がありました。



踊り流しの着付けに参加して

金沢講師会 胡蝶蘭 竹内 久美
百万石踊り流しの着付けのお手伝いに参加させて頂きました。金沢中日文化センターに来られていた方の依頼を受け、北國銀行さんを担当。女性百人のゆかたの着付けです。いざ着付けを始めるにあたり着物が大きい、とても不安な気持ちになっておりましたが、これが先生がおっしゃっていた事、勉強になるのだと実感いたしました。

池田家のお庭で

草むしりに参加して

七尾講師会 佐竹 綾乃
初めての午前の勉強会への参加。そして開催される池田家の草むしり。朝の清々しい空気を吸いながら、綺麗なお庭の草むしりをさせていただくなど日常生活にないことですので、大変気持ちの良いものでした。

また、庭を眺めながら、陽が差し込むお部屋での稽古は、本当に贅沢な時間となりました。
次回十月の草むしりで、庭はどのような表情をみせてくれるのか、今からとても楽しみです。

参加者

山原 昌佳・春木 直樹・松井三恵子
谷内喜美子・熊谷 裕恵・大谷 礼子
山口 節子・豊島 有里・神前 淳子
垣内久美恵・佐竹 綾乃
※今年一回目の草むしりは十月九日（休）九時から行います。ご参加お願いします。

北國銀行さんは今年浴衣と帯を新調。とても皆さんハッピーです。いっしょにやります。こちらにもついでに応援したくなり着付けにも熱が入ります。最後の方の着付けが私の番になり最後だ綺麗にと思いながら着付けておりました。後に回りがつく先生方、同期の人達の瞳が最後頑張ったと応援して下さっていました。
仕上げとなりみんなで拍手。今まで習ってきた事を思い出しながら自分自身努力なのですが充実感を味わいました。

港まつり総踊り

暑い暑い日の総踊りでしたが、たくさんの方々に参加いただきました。学院のゆかたはやはり素敵でした。ご家族の方の協力もあり感謝です。

港まつり総踊り参加者

山原 昌佳・久木満津美・上島洋子
河原佐代子・瀬口 良子・小林 美紀
深浦 米子・清水美奈江・池田 孝子
國田美奈子・宮本 徳子・山原 孝子
春木 直樹・尾田美千代・松井三恵子
清酒利津子・竹田 宏枝・後藤 幸子
平山 広美・松井美和子・寺門亜由美
宮本富美子・丸山みほる・船木 恵美
久保 良子・辻 利枝・木下 華子
竹田 知世・長坂 夢子・竹田 純子
今川満理菜・加藤あきは・加藤・愛葉
山原 綾乃・山原 朝葉・森 千代子
清水 厚子・浮田加奈子・平 和美
小浦 信子・川本美千子・松井 俊子
松井 吉子・津田せつ子・高柳トシ子
東屋 静代・大橋 陽子・宮崎 涼子

総踊りに参加できる喜び

森教室 平 和美

御蔵川河畔のシンボルロードで総踊りが行われ、約二千二百人余りの人が浴衣や法被姿で踊り流し、熱気に包まれました。私も着付け教室の一員として参加させて頂き、踊れる環境にいる私は幸せで、嬉しい気持ちいっぱい心の踊りました。
細やかな事ですが「朝、水槽の金魚がバクバク口をあけて待っている。私はちよつと待ってとおはようの声をかける」、「気になっていた庭のツツジを丸い形に整えて切れた事」

人からみて笑ってしまいたいような他愛のない出来事ですが、私にとっては感動であり、生きる喜びです。
今回、踊りに参加できなかった方次回は一緒に踊りましょう。



港まつり着付け

ボランティアに参加して

七尾講師会 國田美奈子
毎年いろんなモデルさん達が集まっています。十代から六十代、それぞれ体型が異なる、私の勉強の場であり、楽しみでもあります。年ごとに若い女性の浴衣姿が増え、個性豊かだと感じたり驚いたり、学ばせてもらいました。

学院の催し（決まったモデル）と違い、初めてお会いする方々。着付けボランティアは一期一会かもしれない。浴衣であっても、ゆかただから似合った仕上がり心掛けて汗を流しました。

「ありがとう」と感謝され、着せてあげる楽しさをたっぷり実感させて頂きました。



行事予定

十一月三日（月・祝）

『七尾市民文化祭』
於 七尾サンライフ大ホール
※十月二十六日（日）
文化祭りハルサル
於 フォーラム七尾 4Fホール

平成二十一年一月十八日（日）

『新春の集い』
於 和倉温泉「あえの風」

二月二十八日（日）

『翔の会』懇親会
於 銀水閣（二泊）

四月二十五日（土）

『総会』
於 松山全日空ホテル

七月十二日（日）（予定）

『講師資格試験』
於 リーガロイヤルホテル京都

広告を協賛して頂きました各社に厚く御礼を申し上げます。

表紙の写真「紅葉と富士」

表紙の写真は河口湖からの富士山です。

湖畔には公園やモミジの並木があり年中観光客でにぎわっています。なお旅館街は対岸になります。

（写真・文共に七尾市府中町在住の写真家・鳥木茂氏の作品を掲載させて頂きました。）

ゆかた着付けショーに参加して

フォーラム教室 木下 芳子

着付けを習いたいと前から思っていました。今、自由な時間ができたので、さっそく申し込んで習わせてもらっています。でも、なかなかうまくいきません。

この間、着付けショーに出させてもらいました。行進しながら、ゆかた姿でいいなあと、前に歩く人達を見て思いました。ミナ・クルで半中の男結びをしました。だいたいうまくいったかなあと思いました。蘭ノ国ではたれが少し短かったように思います。後で、ほどした後、一回締めなおして、たれの長さを見ればよかったなあと思いました。ほかの人達のするのを見られて勉強になりました。楽しい一日でした。

ゆかた着付けショー

七尾講師会 谷内喜美子
大柄のゆかたに少し抵抗を感じましたが着て見ました。若い人に感化され、ミナ・クルで歩きました。はずむ心地よくなりました。高揚した気持ちのまま蘭ノ国ゆかたショーにも行きました。子供から、七十才を過ぎた私まで幅広い年代が気合々と、本当によかったと思います。

講師の方達の工夫された結びに感動です。又、基本結びの方々の真剣さを見て、改めて初心に帰る気持ちです。

お子さんに帯の上にふさ帯のかざり結びがされ、可愛らしさが強調されています。

男結びのスッキリと爽やかに着こなされたセンスの良さは、勉強になりました。有意義な一日でした。



祝・成人式

七尾講師会 春木 直樹

今年の成人式は例年とは違う事をするらしく、男性の紋付袴の着付けもする事になり、僕も初めて着付けボランティアとして参加しました。当日は緻密なスケジュールが組まれており、短時間で着付けなければならなかったのですが、スタッフみんなの連携で、なんとか無事に役割をこなすことが出来ました。山原学院としては十数年前からボランティアで参加させてもらっているのですが、今回も部屋を用意していただき、みなさんから頼りにされているのが伝わり嬉しく感じました。これからも様々なところで役にたてるよう、日々精進していきたいと思います。

当学院担当で全国きもの指導者協会の総会が和倉で開催。会員一同、一丸となって取り組み、素晴らしい着付けショーになりました。

編集後記

師範 柏原登代美

発行 全国きもの指導者協会認定校
七尾市立きもの着付け学院
〒930-0001 七尾市東陽町寅二六一
TEL (0767) 521-1625
FAX (0767) 521-7556
E-MAIL: hirokazu@kizokuni.ac.jp
編集 編集委員会
責任者 山原 昌佳
印刷 フタバ印刷株式会社
〒930-0001 七尾市東陽町三三番地
TEL (0767) 573-1000

—— ころの時代21世紀 ——

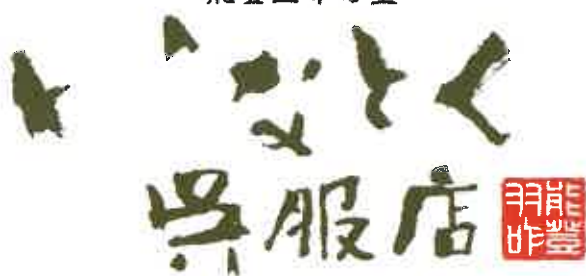
『やすらぎの和風感性を求めて…』

21世紀は、新しい創造とやすらぎの時代と言われています。知らず、知らずに、
私達は、「やすらぎの和風生活」を求めているのです。

◆ 春直呉服店

〒926-0048 七尾市中央通り
TEL0767-53-0423 FAX0767-52-9033

能登上布の里



〒929-1572 石川県羽咋市大町ラ64-1
TEL・FAX 0767-26-1122
<http://www.inatoku.com>



2008年8月
ゆったりとしたサロン風に
リニューアルしました。
皆様、お気軽に
お立ち寄り下さい。

教室案内

- 書道 (石川書研)
第1・第3水曜日 午後7時30分～
- 筆道 (古流)
第1・第3金曜日 午後7時30分～
- 茶道 (裏千家流)
第2・第4金曜日 午後2時00分～
- 日本舞踊 (藤間流)
土曜日 (月3回) 午後7時30分～

取扱品

・呉服 ・フティック ・バッグ
・贈答品 ・陶器
・和小物グッズ その他

七尾市小丸山美術館通り
TEL0767-52-5028

北陸電力公認



電気工事一般

フタクチ電設工業株式会社

石川県かほく市高松ミ5番地3
TEL (076) 281-1918(代)
FAX (076) 281-3128
〒929-1215

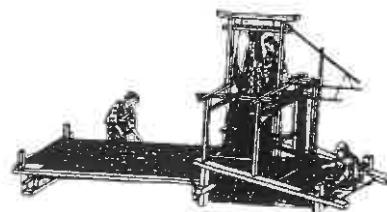
個性を活かす

高級呉服・洋装・洋品



呉服・洋装
シャンドール

松本



七尾市一本杉通り TEL53-0086